



そめ たに

広報 染谷くにか

2023年3月、稲敷市議会本会議で一般質問を行いました。

▶▶▶ 成田国際空港と騒音区域にある本市の今後の係わりについて

染谷>

日本の経済発展に必要である成田国際空港と、その騒音区域にある本市は、どのように関わり、またその利益を還元されるのか。住宅防音工事補助金交付事業の対象としている隣接区域の拡張と、成田国際空港株式会社から受けている交付金の利用細目の開示及び過疎地域に指定された本市の将来に向けた取組みについて伺います。

箕市長>

空港とは共存共栄に向けた取組みを実施していきたい。

市民生活部長>

隣接区域拡大に向けた検討を行うため、新利根地区の調査を実施しました。今後、市航空機騒音等公害対策協議会及び成田国際空港株式会社との協議を行い、最大限の範囲拡大を目指したいと考えています。交付金の額及び用途については、従来から予算書及び決算書にて公開していますが、令和2年度分より本市ホームページで公開する取組みを行っています。また、成田国際空港との交流を深め、かつ空港で働くことを考えるきっかけづくりを目的に、小中学生を対象とした航空業界学習支援事業を令和5年度に実施を予定しています。本市に定住しながら成田国際空港で働ける環境を整備し、空港との共存共栄に向けた取組みを実施していきたいと考えています。

染谷>

子供達の将来の為に、以前から希望していた企画を実現に向けて取り組んでいただきありがとうございます。

しかし年間発着回数が30万回から50万回になるまでに、稲敷市全体の問題として議会で動いていく必要がありますね!



▶▶▶ 自立が求められる地方行政への取り組みとシティプロモーションによる地方創生について

染谷>

過疎地域に認定された本市は、少子高齢化や若者のまち離れに対してどのような施策を講じているのか。「選ばれるまち」になるために何をするのか。「働く場所と住む場所」の確保について。また地方自治体のリーダーである市長ご自身が取り組まれるべきこと、その活動と情報発信方法について伺います。

箕市長>

新たな住宅支援策を進めます。市の魅力を伝えるため自らがイベントなどに出向きトップセールスを行うほか、動画配信などを通じて伝えていきます。

地域振興部長>

工業団地整備、地区計画の策定、公営住宅の整備などを通じて雇用の場と住む場所の確保を進めてきました。工業団地は整備中を含め7か所があり、稲敷工業団地の1区画を除き分譲済みです。圏央道の4車線化によりさらに企業立地ポテンシャルの増加が期待されることから、物流施設等の立地が期待されている稲敷インター周辺の地権者に対して、アンケート調査を実施したいと考えています。また、地区計画の区域内では企業や商業施設の立地が可能になることから、雇用の場の確保と住民の利便性の向上を目的に、角崎地区と犬塚地区の地区計画を来年度中に都市計画決定すべく進めています。さらに、14の市営住宅の老朽化が進んでいる状況等から、新たな住宅支援策として、子育て支援住宅の実施に向けた基本計画を策定する準備を進めています。

染谷>

誘致した企業には稲敷市でしっかりと事業成果をあげていただくと同時に、地元企業を支えることもまちづくりには欠かせませんので全体感を持って取り組んでいただければと思います。



働くところと住むところには、病院・学校・商業施設なども必要なのか・・・あと移動手段も確保しなきゃ(;°Д°)ですね!

(稲敷市議会だより第72号より抜粋、加筆編集)

編集後記

今回初めての一般質問でした。声をひろい、すべての市民に豊かさを感じてもらえる仕組みを作りたい、誰もが輝けるまちになるためにはどうしたら良いのか、それを実現したく議員になりました。

市民の皆様の声をいただきながら、そして市長をはじめ議長、先輩議員の皆様、執行部の皆様、後援会の皆様の温かいお力添えで今回の一般質問を実現することができました。

緊張しましたが、声に出すことでご理解いただけること、実現することが多いと感じたことも事実です。市民と議会と行政がタッグを組み、一丸となってまちづくりをする、この体制こそが今の稲敷に必要であると日々感じております。これからも一般質問では市民の目線に立ち、市民代表として発言し続けます!

これからの稲敷市をさらに住みやすいまちにして行くために、皆様と共に未来明るい稲敷を目指していけたら幸いです。今後とも温かいご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

稲敷市議会議員 染谷久仁桂

▶▶▶ 染谷くにか活動日誌

地域に英語教育を!

教育長はじめ執行部のご協力を得て、図書館に英字新聞を置いていただきました。教育の格差をなくし、子供たちの視野と可能性を広げます。稲敷市では航空業界体験事業など、市長をはじめまち全体として子供達の英語力向上を目指しています。



議員研修会

土浦一校のヨゲンドラ校長による公立学校の留学制度案は興味深く、「世界を制覇して、日本、茨城に戻ってこい」という力強い言葉が印象的でした。義務教育期間での海外体験、学校内で完結する学習システム(°)これぞ教育均等法から得る発想ですね!



自民党茨城県連青年局女性部担当部長を拝命

女性の活躍、それは市のため県のため国のため。地方議会を活性化させるために邁進してまいります。写真は磯崎青年局長と。



移動スーパーを体験

市の高齢福祉課で対応されている、「移動スーパー」!皆様の声で実現したサービスです。路線バスと同じで、利用しなければなりません。各箇所1週間に1回ですが、買いたいものをリクエストすると翌週に運んでくれる商品も多くあるそうです(´▽`)高齢の方の免許返納も多いなか、貴重なサービスです。是非今日は少しだけ歩いて移動スーパーを楽しんでください♪



※6/19より旧染谷商店の駐車場を提供することになりました。月曜14:50~15:05。ぜひお越しください。

銀座「IBARAKI sense」を訪問

茨城のアンテナショップ「IBARAKI sense」。稲敷市からはレンコンチップスが出品されていました。まだまだある稲敷特産品も推していけるといいですね!



なかよしクラブ

地元のなかよしクラブの集まりが3年ぶりに開催! 久々にカラオケも実施されました(^^) 勿論司会は、かの有名な幸田勝夫さんです! なかよしクラブの中には、シルバー人材センターで元気に働く方もいます。生涯健康で働き続けられるって本当に幸せなことですね! 「誰もが輝けるまち」になるには、まだいくつもの課題がありますのでしっかりと取り組んでいきたいと思ひます。



茨城県連女性局 永岡文部科学大臣と

自民党茨城県連女性局大会に参加。政治家への大きな一歩を踏み出す勇気を与えてくださった文部科学大臣の永岡桂子先生や、県議会議員の高橋直子先生と、議員として同じ壇上に上がったことに感無量でした。身近で困っている声に真剣に向き合い、改革できた制度がOne for allになることを目指し実践してまいります。



産業建設委員会の副委員長を拝命

初めての委員会審議、質問もさせていただき大変勉強になりました。数字から見てくる稲敷市の課題や方向性を踏まえ、改めて一議員としての責任を感じました。この委員会は、農政課、建設課、まちづくり推進課、産業振興課、企業誘致推進室が含まれます(^▽^) まだまだ勉強することがたくさんあります!



新春の集い

新春の集いや出初式などの行事に参列させていただき、地域の代表の一員として身の引き締まる思いです。



茨城県知事大井川氏と

稲敷市と、県と国とをしっかりとつないでいけるよう活動していきます。

~知事との会話~

染谷「新人稲敷市議会議員の染谷くにかです。市の為に儲けたいんです!」

知事「何するの?」

染谷「市民が豊かになるしくみを作りたいんです。」

知事「稲敷市の特性を生かした産業を取り入れるといいと思いますよ。」

・・・市長!お願ひしまーすm(_ _)m



政経塾の閉校式

自民党政経塾第17期の閉校式。「地方が国をつくる」という教えのもと、地元で活躍するよう激励いただきました。深谷先生、今年度もどうぞよろしくお願いいたします!



統一地方選挙お疲れさまでした

政経塾や青年局女性部の仲間が選挙戦を勝ち抜き次々と当選!私も茨城、東京、埼玉各地に為書きポスターを贈り、応援演説を行いました。都内の同志たちは、稲敷の魅力に興味を持ってきてくれます! とにかくお米が美味しい!と(^_^)v



「体験王国いばらき」を推進しています

東京から高校生が自転車で稲敷に遊びに来てくれました。菜の花咲く農道を走り、新利根川で釣り、ハウスで稲の苗を見学。普段できない体験に目を輝かせていました。ここでも「稲敷米がウマー!」と、釜ごとご飯を完食。大人になるちょっと手前の時の経験こそ、実社会に繋がる何かを多く感じるんですよね(´▽`) 全国の高校生たちよ、是非稲敷ライフを体験あれ!また、地元の子供達が県外や海外のお友達をアテンドできる学習体験も素敵ですね。



誰もが輝けるまちへ / 染谷久仁桂プロフィール

- ・1975年生まれ(旧染谷商店の次女)
- ・新利根村立新利根小学校、中学校卒業
- ・聖徳大学付属聖徳高等学校英語科卒業
- ・東洋学園大学人文学部英米言語学科卒業
- ・元成田空港職員
- ・英会話スクール経営
- ・社)いなしき農村活性化振興協会会長

生まれ育った稲敷の為に勉強して参りました! 幸せと豊かさを市民へ!

自民党茨城県連青年局 女性部担当部長
TOKYO自民党政経塾 第17期終了
自民党女性局女性候補育成コース女性局長賞受賞

染谷くにか後援会事務所

〒300-1412
稲敷市柴崎141(旧染谷商店。屋号・五右衛門)
電話番号:0297-87-3330

染谷くにか公式HP

